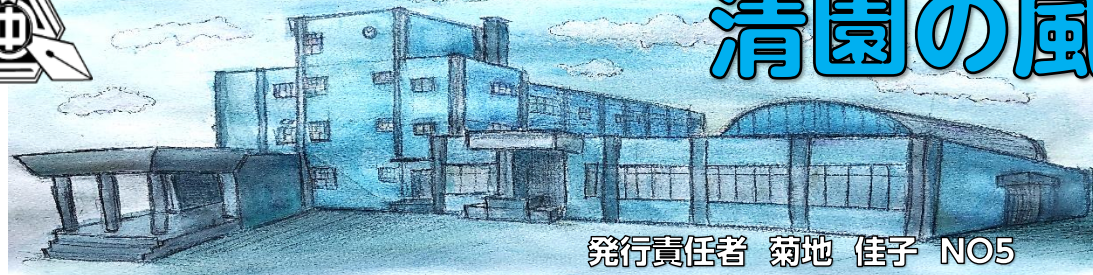




# 清園の風



発行責任者 菊地 佳子 NO5



**清園中学校区 3校接続スローガン**  
 ～利他共生～  
**自分で決めた！挑戦できた！**  
 と力強く言える学校・子ども

## エアコンのある夏を過ごして

今年夏は、北海道でも連日厳しい暑さが続いています。そんな中、昨年秋に設置された教室のエアコンが、子どもたちの学習環境を快適に保つために大活躍しています。数年前の北海道では、「エアコン」がついている学校は少なく、設置されていてもパソコン室や保健室にあるだけというところが多かったです。

6月下旬から大変暑い日があり、「暑さ指数」が28を超え、31を超え、涼しい北海道の夏は昔の話になってしまいました。

エアコンを使ってみると、設置されている普通教室は適切な室温にコントロールできるため、とても快適です。しかし、廊下に出ると、もわっとした湿気と熱気に包まれ、「あれ、南国に来た？」と思うほどです。



そこで、この温度差による体調について調べてみました。

冷房による急激な温度差で体の調子が崩れることを「冷房病」と呼びます。自律神経が乱れることで、だるさや胃腸の不調など、さまざまな症状が出る場合があります。

とはいえ、「冷房病」を気にして暑い室内で冷房をかけないでいることは熱中症のリスクに繋がるため危険です。

### 冷房を快適に使うためのポイント

- 冷房の風は直接当たらないように
- 室内と外の気温差は5℃以内にする
- 寒い時には冷房を止める
- 一晩中付けないよう、タイマー設定を使う
- こまめに換気をする

参考～「いしゃまち家庭の医療情報」より～

まだまだ暑い日が続きそうです。冷房を上手に使いながら、体調管理と暑さ対策をしっかり行い、元気に前期後半を迎えましょう！



## 令和7年度 標準学力検査（NRT）の結果から

	国語	社会	数学	理科	英語	教科総合
R7 1年生	46.0	44.1	45.7	44.1	51.3	46.3
R7 2年生	45.7	44.5	41.9	41.8	46.6	44.1
R6 (1年生)	44.8	42.2	44.5	44.8	49.9	45.2
R7 3年生	47.0	49.5	45.9	48.0	50.5	48.2
R6(2年生)	48.2	49.1	47.2	48.3	52.1	49.0
R5(1年生)	48.4	46.6	46.5	46.8	50.2	47.8

NRTとは毎年4月に行われる学力検査で、前年度に学習したことがどれだけ定着しているかを見取るテストです。上記の数値は各教科の偏差値の平均を表しています。50が全国平均となります。

### 1年生

英語と国語が相対的に高く、社会・理科・数学は伸び代がある状況。

- 基礎的な理解をさらに確実にするための反復・定着型の指導
- 応用力を育てる探究的・表現的活動の比重を高める授業

### 2年生

英語を除くすべての教科で全国平均を下回る結果となり、特に数学・理科でのばらつきが顕著。

基礎力の定着に焦点を当てた「繰り返し+確認型指導」

上位層のモチベーション維持のための「発展課題・グループ学習」を組み合わせた二層型の授業が求められる。

### 3年生

全教科で全国平均に近い、あるいは上回る教科（英語・社会）もあり、バランスの取れた成績分布。

下位層がほぼ存在しないことは学級運営上の大きな強みであり、一定の基礎学力は定着していると判断できる。

今後は、応用力・記述力のさらなる強化により、上位層の厚みを増やす授業設計が必要となる。

# 全国学力・学習状況調査の結果から

令和7年4月に全国の中学校3年生を対象として行われた「全国学力・学習状況調査」の結果が、過日、文部科学省から届きました。今年の学力調査は、国語、数学・理科の知識及び技能を問う問題と、知識・技能等を実生活で活用する力や課題解決の構想を立てて実践し評価や改善する力を問う問題で構成されています。本校の結果は以下のとおりです。

	国語		数学		理科	
	平均正答率	全国比 (全国を100とした値)	平均正答率	全国比 (全国を100とした値)	平均IRTスコア	全国比 (全国を100とした値)
本校	58% (R6 63%)	107 (R6 108)	48% (R6 49%)	99.4 (R6 93)	510	101.4
全道	54%	99	47%	99	505	101
全国	54.3%	100	48.3%	100	503	100

- **国語数学両教科とも全国平均同等またはそれ以上の結果**であり、特に国語の正答率は安定して高かった。
- 標準偏差の小ささから、生徒間の学力差が少なく、均等な理解が進んでいると考えられる。
- 数学については、今後さらに正答率を引き上げるため、思考力・活用力に焦点をあてた授業改善が必要と考えられる。
- **理科は基礎的な科学知識と理解は非常に安定しており、全国平均を大きく上回る結果。**
- クラス内の学力差も小さく、全体的な底上げができています。
- 今後は、探究的な学習(予想・考察・論述)・現象の関連づけ(観察→分析→表現)・グラフや図表の活用などが授業改善の方向性と考えられる。

## 国語問題別調査結果

分類	区分	対象問題数(問)	平均正答率(%)			
			貴校	北海道(公立)	全国(公立)	
全体			58	54	54.3	
学習指導要領の内容	知識及び技能	(1) 言葉の特徴や使い方に関する事項	2	50.0	48.8	48.1
		(2) 情報の扱いに関する事項	0			
		(3) 我が国の言語文化に関する事項	0			
	思考力、判断力、表現力等	A 話すこと・聞くこと	4	60.1	53.8	53.2
		B 書くこと	5	55.3	51.4	52.8
		C 読むこと	3	66.7	62.0	62.3
評価の観点	知識・技能	2	50.0	48.8	48.1	
	思考・判断・表現	12	59.8	54.8	55.3	
	主体的に学習に取り組む態度	0				
問題形式	選択式	8	68.4	64.0	63.9	
	短答式	2	81.9	72.9	73.6	
	記述式	4	26.6	24.3	25.3	

## 数学問題別調査結果

分類	区分	対象問題数(問)	平均正答率(%)		
			貴校	北海道(公立)	全国(公立)
全体			48	47	48.3
学習指導要領の領域	A 数と式	5	43.0	43.4	43.5
	B 図形	4	46.3	44.9	46.5
	C 関数	3	49.6	46.6	48.2
	D データの活用	3	58.9	54.8	58.6
評価の観点	知識・技能	9	56.7	53.6	54.4
	思考・判断・表現	6	35.8	36.4	39.1
	主体的に学習に取り組む態度	0			
問題形式	選択式	3	65.2	56.1	54.0
	短答式	7	48.9	49.9	52.0
	記述式	5	37.4	36.7	39.6



## 闘い終えて 北海道中学校男子バレーボール大会

8月1日(金)妹背牛町総合体育館で行われた男子バレー部の全道大会の応援に行ってきました。当日はたくさんの保護者、ご家族の方の応援を受けて子どもたちは最後まで自分たちらしく、清園中学校らしく戦い抜いてくれました。試合後の子どもたちに、バレーボールを楽しめましたか?と尋ねました。負けたあとで楽しい気持ちのはずがないことをわかっていて聞いた問いかけに対して、子どもたちは私が何故それを問うたのかの意味を理解したうえで、笑顔で『ハイ!!』と応えてくれました。男子バレー部の皆さんお疲れ様でした。保護者の皆様、これまで関わってくださった外部コーチの皆様、OBの卒業生の皆様、ありがとうございました。



## 9月行事予定

日曜	校内行事	日曜	総合(探究発表)	22月	学活(前期反省) 生徒会役員選挙立候補者告示 職員会議(10月)諸活動停止日
1月		12金	臨時休業 SMS小中接続研修	23火	秋分の日
2火		13土		24水	委員会◎(学校祭・前期反省)
3水		14日		25木	SMS合同防災訓練 分掌部会(前期反省) 諸活動停止日 英語検定
4木	学校祭前日準備 諸活動停止日 SC来校日12:00~16:00	15月	敬老の日	26金	
5金	学校祭 諸活動停止日	16火	分掌・学年部会 諸活動停止日	27土	
6土		17水	学校経営指導訪問(指導監) 学活(生徒会役員選)	28日	
7日		18木	企画委員会	29月	学活(学級組織) 生徒会役員選挙リハーサル 成績一覧表提出・PTA四役会議③
8月	学活(学校祭振り返り・QU) 選挙管理委員会	19金	学活(話し合い③) 選挙管理委員会	30火	生徒会役員選挙 企画委員会
9火	生徒会役員選挙告示	20土			
10水	学力テスト(総合A) 諸活動停止日	21日			